

◎住み良い岩見沢

まちづくりについて市長と話してみました

岩見沢の素敵だなと思うことや、皆さんの地域活動の話、まちづくりの話など、たくさんの方が市長と話しています。また、出されたご意見はできる限り市民の声として市の仕事にいかしていきます。

市長室開放・移動市長室から
↓
皆さんの意見を紹介します



北村地区や栗沢町地区は農業が主産業であることに、合併後も変わりはない。合併前と変わらない農業政策を維持して欲しい。 男性

北村地区の農業と栗沢町地区の農業でバランスの良い農業になるものと思います。また、それと平行して地域の実情にあった事業を継続、考えていきたいと思います。 市長

札幌を例にするが、街中にある狸小路は衰退しているように思う。しかし、その反面札幌駅前は大規模店舗が進出して活気づいている。岩見沢でもこれを参考にし、駅の近辺に大規模店舗を誘致できないだろうか。 男性

駅舎工事は今年完成しますが、駅前再開発については、これからの状態です。皆さんから多くの意見を出して欲しいと思います。 市長

問合せ先 市民の声を聴く課

まちづくり三法改正に伴う

参加者
募集

中心市街地活性化セミナー

昨年の都市計画法、中心市街地活性化法の改正に伴い、市は新たに中心市街地活性化基本計画の策定を行い、企業や市民の方が主体となった中心市街地活性化協議会が、市とともに、この計画を推進していきます。

日時 2月21日(水) 午後6時～8時

場所 自治体ネットワークセンター
(有明町南1)

- 内容
- まちづくり三法はどのような点が改正されたのか
 - 中心市街地活性化協議会はどのような組織で、どのように設立するのか
 - 岩見沢市の中心市街地活性化基本計画はどのように策定するのか
 - 意見交換

問合せ先 市商工労政課商店街活性化推進係

ノロウィルスの感染経路 予防しよう!

ノロウィルスの感染力は強く、感染経路のほとんどが経口感染で、次のように感染すると考えられています。

- 調理に従事した人が感染しており、その人の手指を介して汚染された食品を食べた場合
- 家庭や共同生活施設など、人と人が接触し、患者のふん便や吐物から二次感染した場合
- 汚染された貝類を生あるいは十分に加熱しないで食べた場合

このウィルスは下痢やおう吐などの症状がなくなっても、通常1週間程度、長いときには、1か月程度、ウィルスの混ざったふん便の排せつが続くことがありますので、症状が改善した後も注意が必要です。また、発病することなく無症状病原体保有者で終わる場合もあります。いずれの場合も、流行期間中は知らない間に感染源となってしまうことがあるので、石けんと流水による手洗いを徹底しましょう。

問合せ先 岩見沢保健センター(10西3) ☎ 25局 5540
岩見沢保健所(8西5) ☎ 20局 0115